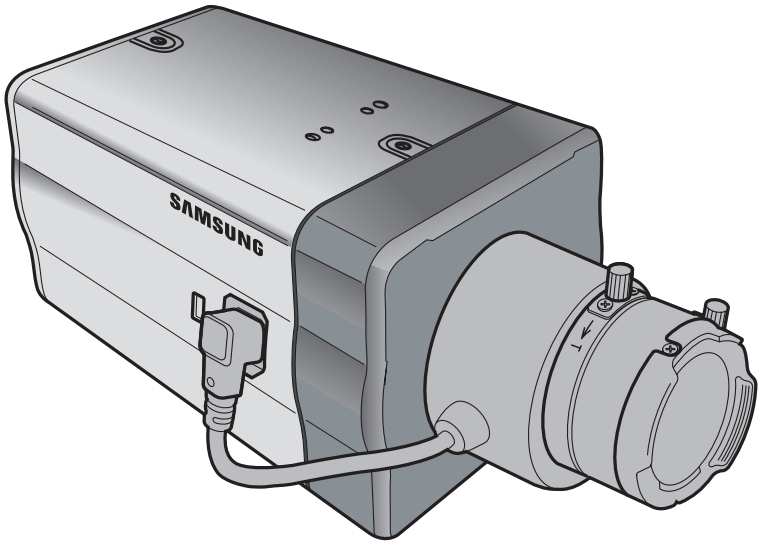
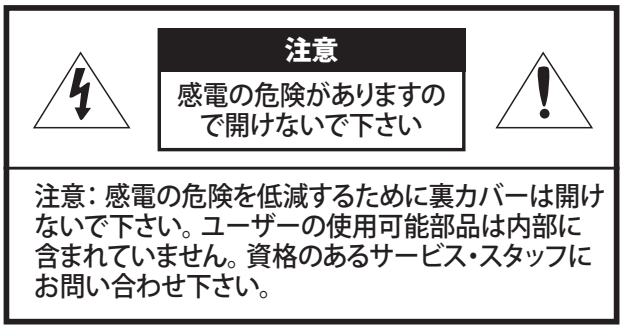
デイ/ナイト・カラーカメラ

SCC-A2313(P)/SCC-B2313(P)/ SCC-A2013P/SCC-B2013P
ユーザーマニュアル



JAP

安全注意事項



このマークは高電圧が流れていることを表しています。本機の如何なる内蔵パーツに接触することも危険です。

このマークは本品に操作とメンテナンスに関する重要な資料が添付されていることを知らせます。

火災や感電の原因になる損傷を防ぐために、本機を雨や湿気にさらさないようにして下さい。

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプターのみを使用してください。他のアダプターを使用すると火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続したり、バッテリーを取り替えたりすると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. ひとつのアダプターに複数のカメラを接続しないで下さい。許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込んで下さい。接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. カメラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身傷害の原因になります。
6. カメラの上に伝導体 (例：スクリュードライバ、硬貨、貴金属等）や水の入った容器を置かないで下さい。火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあります。
7. 機器を湿度や埃、すすのある場所に設置しないで下さい。火災や感電の原因になります。
8. 装置から異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止して下さい。このような場合にはただちに電源をオフにして、サービス・センターにお問い合わせ下さい。このような状態で使用し続けると火災や感電の原因になります。
9. 本品が正常に機能しない場合には、お近くのサービスセンターにお問い合わせ下さい。如何なる場合にも本品の分解や改造を行わないで下さい。(サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません。)

10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないで下さい。火災や感電の原因になります。

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないで下さい。
2. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっているのを確認してから移動あるいは設置し直してください。
3. 稲妻がある場合には電源プラグをコンセントから抜いて下さい。この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
4. 直射日光や放熱源に近づけないで下さい。火災の原因になります。
5. 通気性のいい場所に設置して下さい。
6. CCD イメージセンサに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにして下さい。
7. 機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。
8. メインプラグは切断装置として使用され、いつでも利用可能になります。

FCC 報告書

本機は FCC 規則第 15 章に適合しています。操作は以下の 2 つの条件を前提とします。

1) 本装置が有害な電波妨害を引き起こさないこと。
2) この装置は不適切な操作に起因する電波妨害を含む如何なる電波妨害も受け入れなければならない。

注

本機は、FCC 規則第 15 章に定められたクラス A デジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規制要件は機器が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提案するために考案されました。本機は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと 無線通信の有害な電波妨害を引き起こすおそれがあります。住宅地域における本機の使用は有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んで下さい。
2. 本書の指示を守ってください。
3. 全ての警告を留意してください。
4. 全ての指示に従って下さい。
5. 本機を水の傍で使用しないで下さい。
6. お手入れは乾いた布のみを使用して行って下さい。
7. どの換気孔も塞がないようにして下さい。メーカーの指示に従って取り付けて下さい。
8. ラジエーター、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプを含む）などの熱源の傍に設置しないで下さい。
9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。分極プラグには一方が他方より幅広い 2 本の足が付います。接地プラグには 2 本の足とアース（接地）差込み先が付いています。2 本の平たい足あるいは 3 本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換について電気技師にご相談下さい。
10. 特にプラグ、ソケット、機器との接点でコードが踏まれたり引っ張っられたりしないよう電源コードを保護してください。
11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは機器と一緒に販売されたもののみを使用してください。

13. 機器のプラグをコンセントから抜きます。カートの使用中、カートと機器を動かす際には転倒による損傷に注意して下さい。
14. 全ての修理は資格のあるサービス・スタッフに任せて下さい。修理は電源コードあるいはプラグの損傷、液体をこぼした、または物体を機器内に落としてしまった、機器を雨や湿度にさらしてしまった、正常に機能しない、あるいは機能の低下など、様々な原因で機器が損傷した場合に必要となります。

目次

安全注意事項 2
重要な安全ガイド 4
目次 5
概要 6
特殊機能 7
部品名と機能 8
側面図 8
リヤパネル 10
設置 13
設置の前に 13
パッケージ内の部品をチェックして下さい。 13
設置中及び使用中における留意点 13
オートアイリスレンズ・アダプターの接続 14
カメラの設置 15
レンズの取付け 15
ALC レンズ選択スイッチの設定 16
バックフォーカス（後部焦点）の調節 16
ケーブルの接続と操作の点検 . 17
カメラのセットアップ ... 19
カメラ ID 20
アイリス 20
ALC 21
ELC 22
シャッター 22
AGC 23
モーション 24
モーション検知 24
DAY/NIGHT 26
DAY 27
ナイト 28
自動 28
EXT 29
ホワイトバランス 29
プライバシー 30
スペシャル 31
言語 31
V-SYNC 31
デジタルズーム 32
ビデオ設定 32
DNR 33
フリッカーレス 33
システム情報 34
RS-485 34
終了 35
製品仕様 36

JAP

この機能増強の昼/夜カメラは照明が正常値以上ならば、カラーモードを有効にします。
その以外の場合、赤外線機能を除外することでB/W（黒/白）モードを有効にして、暗い場所でもものを識別する感度を向上します。
このデイ/ナイト・カメラは照明が正常値を越えるとカラーモードが有効になります。それ以外の場合には、IR(赤外線）カット機能が解除され白黒モードが有効になります。このモードでは暗い場所でも被写体を識別出来るように感度を高めることが出来ます。
しかも低速シャッターと低照明下での撮影に強いセンス・アップ(フィールド累計モードを使用）が搭載されています。
このカメラは主に地下駐車場などの暗い場所において、比較的弱い照明下で使用することが出来ます。日中は水平解像度540本でカラースクリーンを表示しますが、夜間は暗がりで被写体を識別するためにセンス・アップ機能を加えたデイ/ナイト機能が適用されます。更にカメラに赤外線放射装置を接続することも可能です。

DAY/NIGHT

この機能は通常の値以下の照明下においてIR（赤外線)カット・フィルタリング機能が不活性になる場合があります。

特殊機能

高感度
最最新式のスーパー I/T Exview-HAD, I/T Super-HAD CCDを使って高感度の画像をインプリメントします。

低照明
悪環境でもカメラに被写体を識別させる低照明やデイ/ナイト機能などのデジタル信号技術を使用しています。

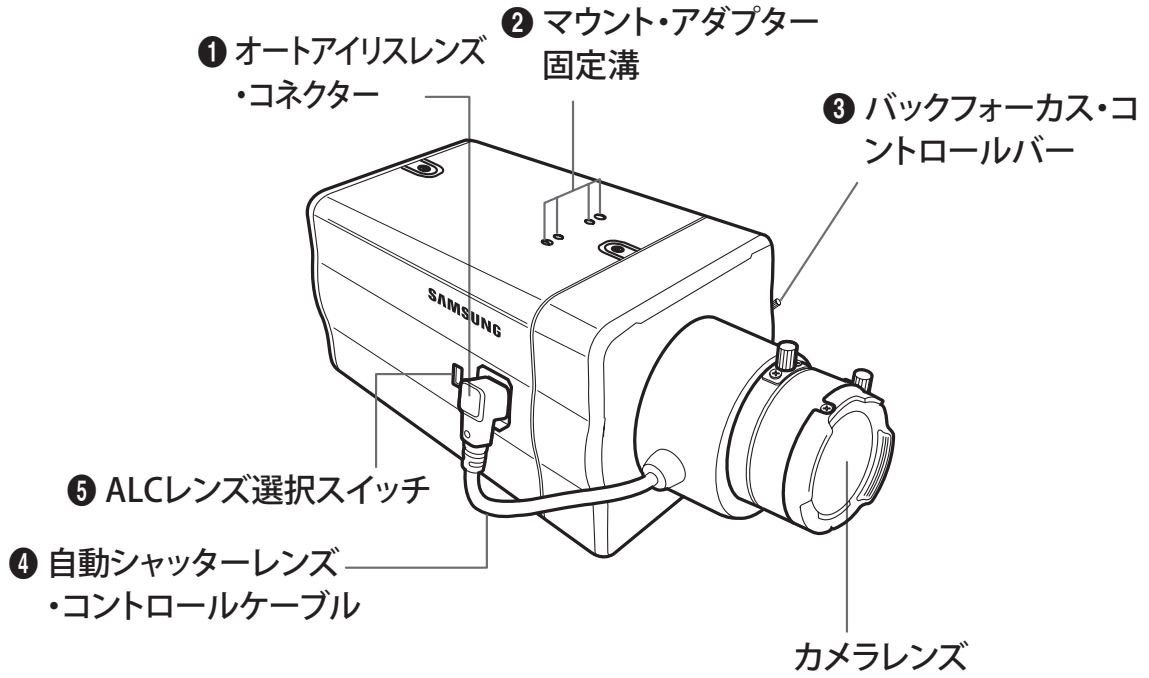
優れた逆光補正
被写体に明るく光る部分があったり、逆光の場合、このカメラは自動的に陰影ある被写体の画質改善を行います。

デジタル電源同期
完全なデジタル・ラインロック機能がカメラの垂直同期を直接調節し、このカメラの作動能力と信頼性を高めます。

高解像度
このカメラは最高のフルデジタル画像と特殊なアルゴリズム・テクノロジーを使用することで水平解像度540本の高解像度を実現しました。

出力信号の設定
下記のビデオ出力信号を設定することが可能です：画像の反転 (水平、垂直、あるいは両方)、プライバシー、水平/垂直断面、デジタルズーム。

側面図



❶ オートアイリスレンズ・コネクター
このネジ溝を使ってマウント・アダプターをカメラを設置するブラケットに取付けて締めつけます。.

❷ マウント・アダプター固定溝
これらのネジ溝はカメラをブラケットに取り付ける際にブラケットに接続されたマウント・アダプターのネジを固定する際に使用します。

❸ バックフォーカス・コントロールバー
バックフォーカス（後部焦点）を上下に動かして調節することが出来ます。

❹ 自動シャッターレンズ・コントロールケーブル
このケーブルはレンズ・シャッターを制御するためにカメラから電力と信号を送ります。

❺ ALCレンズ選択スイッチ

このスイッチで使用する自動アイリスレンズのタイプを選択します。この設定後、セットアップ・メニューでもレンズのタイプの設定を行う必要があります。(ALC… IRISのサブメニュー)

- DC: オートアイリスレンズがDC制御信号タイプの場合には、スイッチを「DC」に設定します。
- ビデオ: オートアイリスレンズがビデオ制御信号タイプの場合には、スイッチを「ビデオ」に設定します。

オートアイリスレンズ(オプション部品)

このレンズはこのカメラに取付けられています。

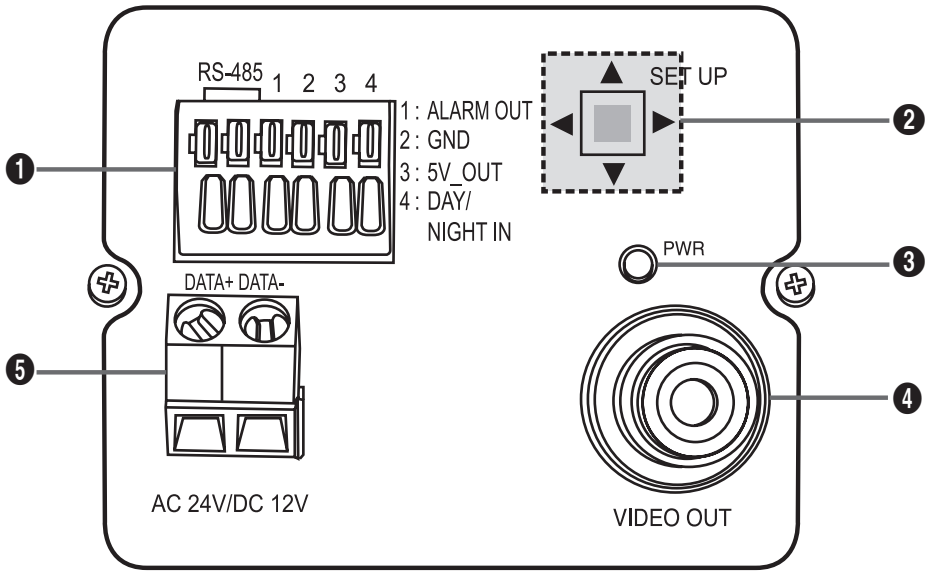
注

レンズが汚れたらレンズ用のティッシュペーパーか混じり気のないエタノールを染み込ませた布で拭いて下さい。

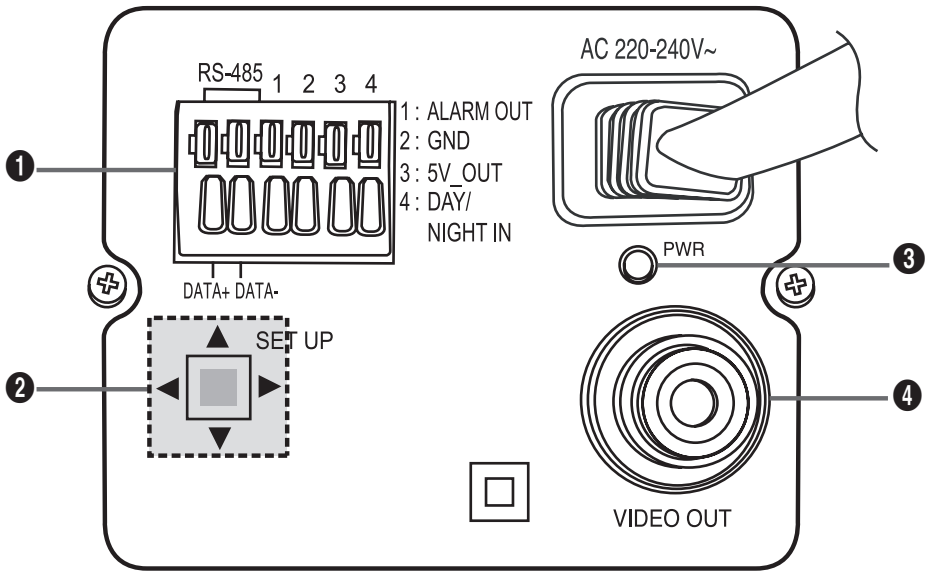
JAP

リヤパネル

AC24/DC12V(SCC-A2313P, B2313P, A2313, B2313)

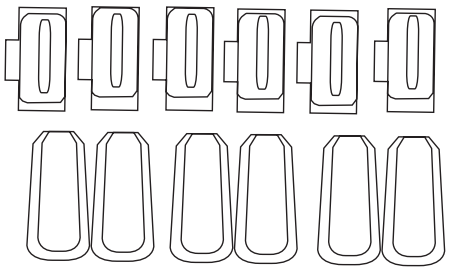


AC220V~240V(SCC-A2013P, B2013P)



❶ 入力/出力コネクタ

このコネクタにはRS-485制御信号、デイ&ナイト・スイッチ、アラーム出力信号用の入力&出力ジャックが付いています。



NO : 1 2 3 4 5 6

No.	機能	詳細
1	RS-485 DATA+	RS-485DATA+信号線に 接続するためのジャック.
2	RS-485 DATA-	RS-485DATA-信号線に接続するための- ジャック
3	アラームアウト	モーションサーチのためのアラームアウト・ジャック. (オープンコネクタ、On Gnd)
4	接地	接地ジャック
5	DC +5V	RS-485 JIG用電源ジャック 標準的なDC +5V 100mAで使用
6	外界センサー	デイ&ナイト変換用入力ジャック. 高(DC +3V~+5V): デイ・モード 低(0V): ナイト・モード

JAP

❷ **セットアップ・スイッチ**

このスイッチで機能あるいはプロパティを設定します。このスイッチを2秒以上押すと、セットアップ・メニューが現れます。

- [左/右]移動あるいは表示値の変更：このスイッチの右または左を押すと、メニューを左右に移行したり、表示値を変更することが出来ます。
- [上/下] 移動 このスイッチの上または下を押すと、メニューを上下に移行出来ます。
- 設定: メニューのこのスイッチを押すと、選択した値または機能に設定されます。サブメニューを開くにはこのボタンを押してください。

❸ **LED電源表示**

電源が正常に接続されていると、赤いLEDが点灯します。

❹ **ビデオ出力ジャック**

Thiモニターのビデオ入力ジャックに接続され、ビデオ信号を出力します。

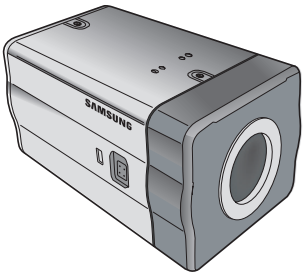
❺ **電源接続ジャック**

電源ケーブルに接続されています。

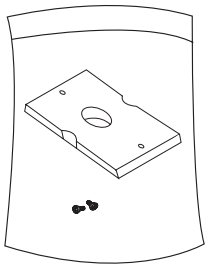
設置の前に

パッケージ内の部品をチェックして下さい。

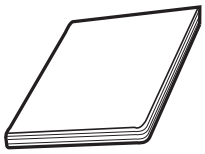
下記のアイテムがパッケージ内に含まれていることを確認して下さい。



カメラ

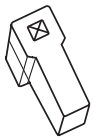


カメラホルダー(マウント)



ユーザーマニュアル

Cマウント・アダプター



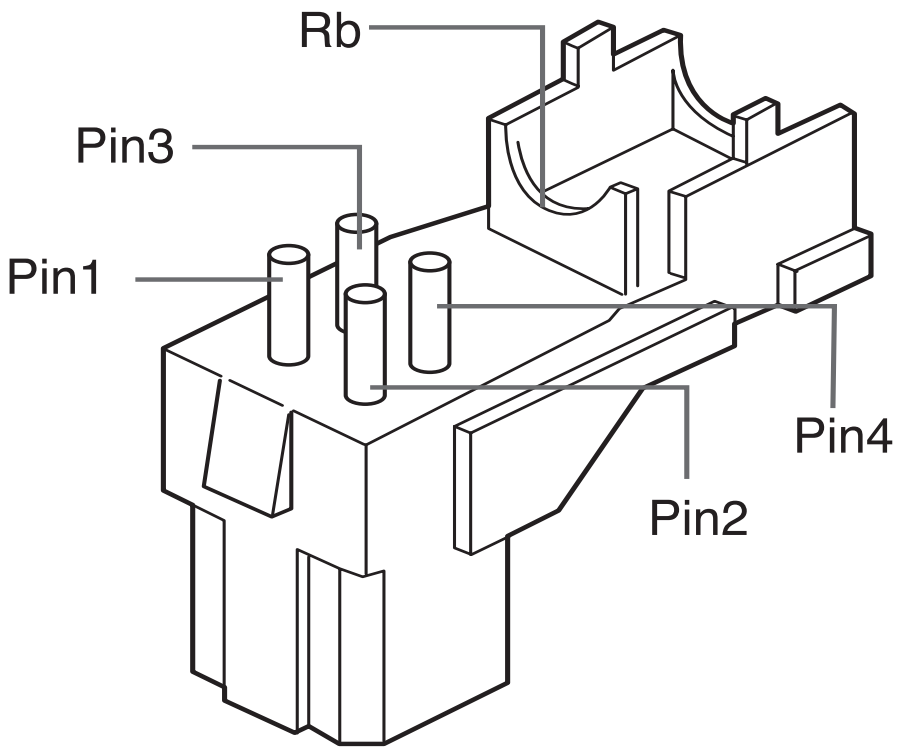
オートアイリス
レンズ・コネクタ

設置中及び使用中における留意点

- 勝手にカメラを分解しないで下さい。
- カメラは常に注意深く取り扱ってください。またカメラを拳で叩いたり、振ったりしないで下さい。カメラを保管と作動は注意深く行って下さい。
- 雨が入る場所や濡れた場所など、湿潤環境でカメラを放置したり作動させたりしないで下さい。
- ザラザラした紙やすりでカメラを拭かないで下さい。カメラのお手入れには常に乾いた布を使用して下さい。
- カメラは直射日光の当たらない涼しい場所で保管して下さい。不適切な環境にカメラを放置すると、カメラに損傷を与えることがあります。

オートアイリスレンズ・アダプターの接続

本カメラ備え付けのオートアイリスレンズ・コネクタは下記の部品で構成されています。



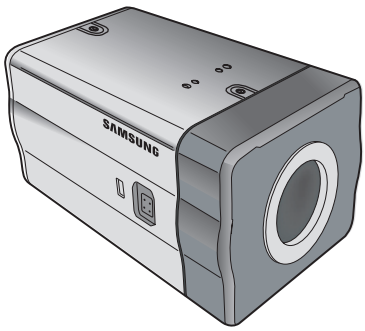
下記のようにカバーを外したシャッターコントロール・ケーブルをそれぞれオートアイリスレンズ・コネクタに接続して下さい。

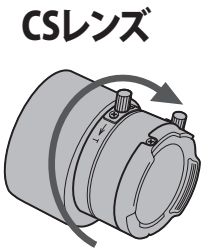
Pin No.	DC制御タイプ	ビデオ制御タイプ
1	Damp(-)	電源(+12V)
2	Damp(-)	不適用
3	Drive(+)	ビデオ信号
4	Drive(-)	接地

カメラの設置

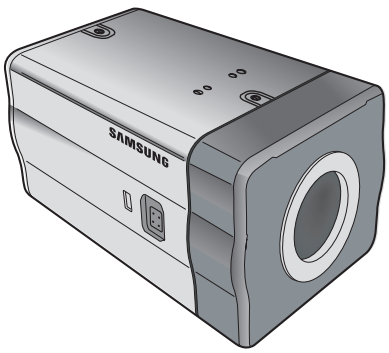
レンズの取付け

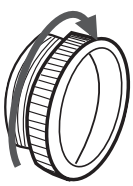
CSレンズを使用する場合
図のように右回りに回してCSレンズを取付けます。

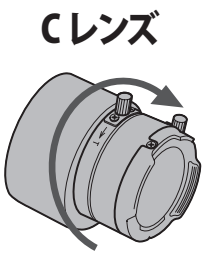




Cレンズを使用する場合
Cマウント・アダプターを右に回して取付けた後、図のようにCレンズを固定するまで右に回します。



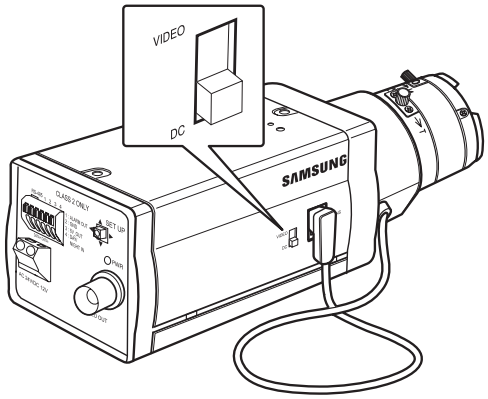




JAP

ALC レンズ選択スイッチの設定

レンズのタイプに応じて、カメラの側面にあるレンズ選択スイッチを設定することが出来ます。取付けられたレンズがDC制御信号タイプのオートアイリスレンズなら、スイッチを「DC」に設定します。取付けられたレンズがビデオ制御信号タイプのオートアイリスレンズなら、スイッチを「ビデオ」に設定します。



バックフォーカス（後部焦点）の調節

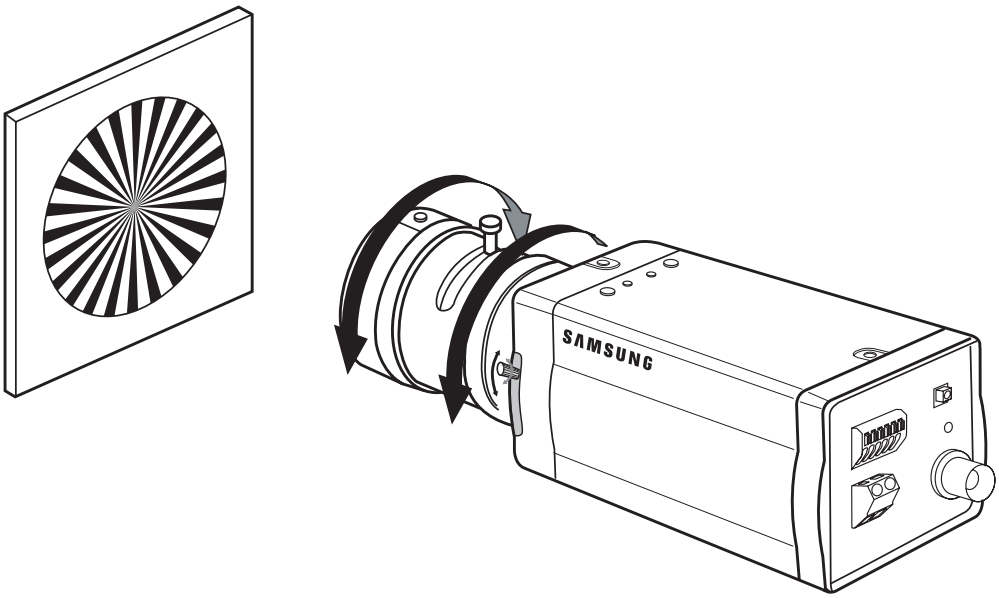
カメラのバックフォーカスは出荷前に工場で調節されていますが、レンズのタイプによってピントがずれている場合があります。このような場合にはバックフォーカスを調節する必要があります。下記の方法でレンズのバックフォーカス調節を行ってください。

ズーム機能のないレンズの場合

① カメラで10m以上離れた場所にある被写体を高解像度（ダーツ模様の付いた映像など）で映し、レンズのピントを無制限にセットして下さい。(∞).
② 被写体が最高のクオリティで見えるようになるまでバックフォーカス・コントロールバーを調節します。
③ バックフォーカス・コントロールバーのネジを固定します。

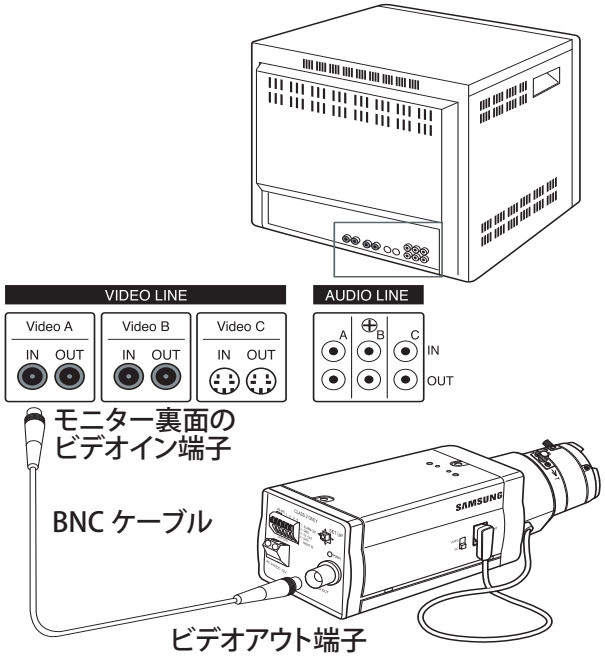
ズーム機能付きレンズの場合

① カメラで3～5m離れた被写体を高解像（ダーツ模様の付いた映像など）で映し、レンズのズームをいっぱいまで回して望遠にします。被写体が最高のクオリティで見えるようになるまでバックフォーカス・コントロールバーを調節します。
② レンズズームをいっぱいまで回して広角にし、被写体が最高のクオリティで見えるようになるまでバックフォーカス・コントロールバーを調節します。
③ 望遠ズームと広角ズームのピントが十分はっきりするまでステップ1及び2の操作を 2～3回繰り返してください。.



ケーブルの接続と操作の点検

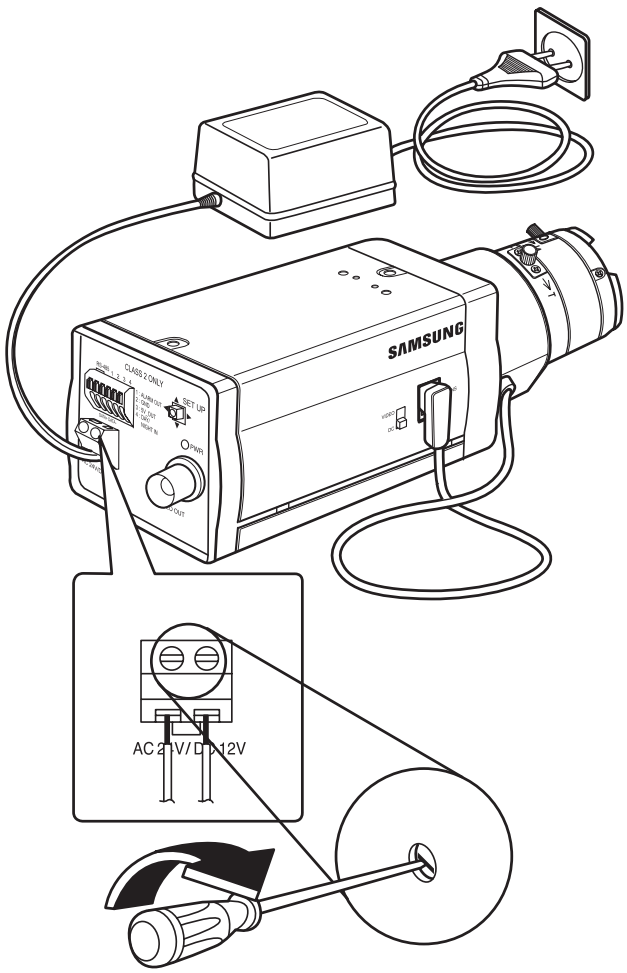
1. BNCケーブルの片端をカメラ裏面のビデオアウト・ジャックに接続します。
2. BNCケーブルのもう片端をモニターのビデオイン・ジャックに接続します。



3. 最後に電源アダプターをカメラに接続します。図のようにスロットヘッド・ネジ用ドライバを使うとカメラに2本の電源アダプターを接続出来ます。
(GND: 白いストライプ線入りケーブル)

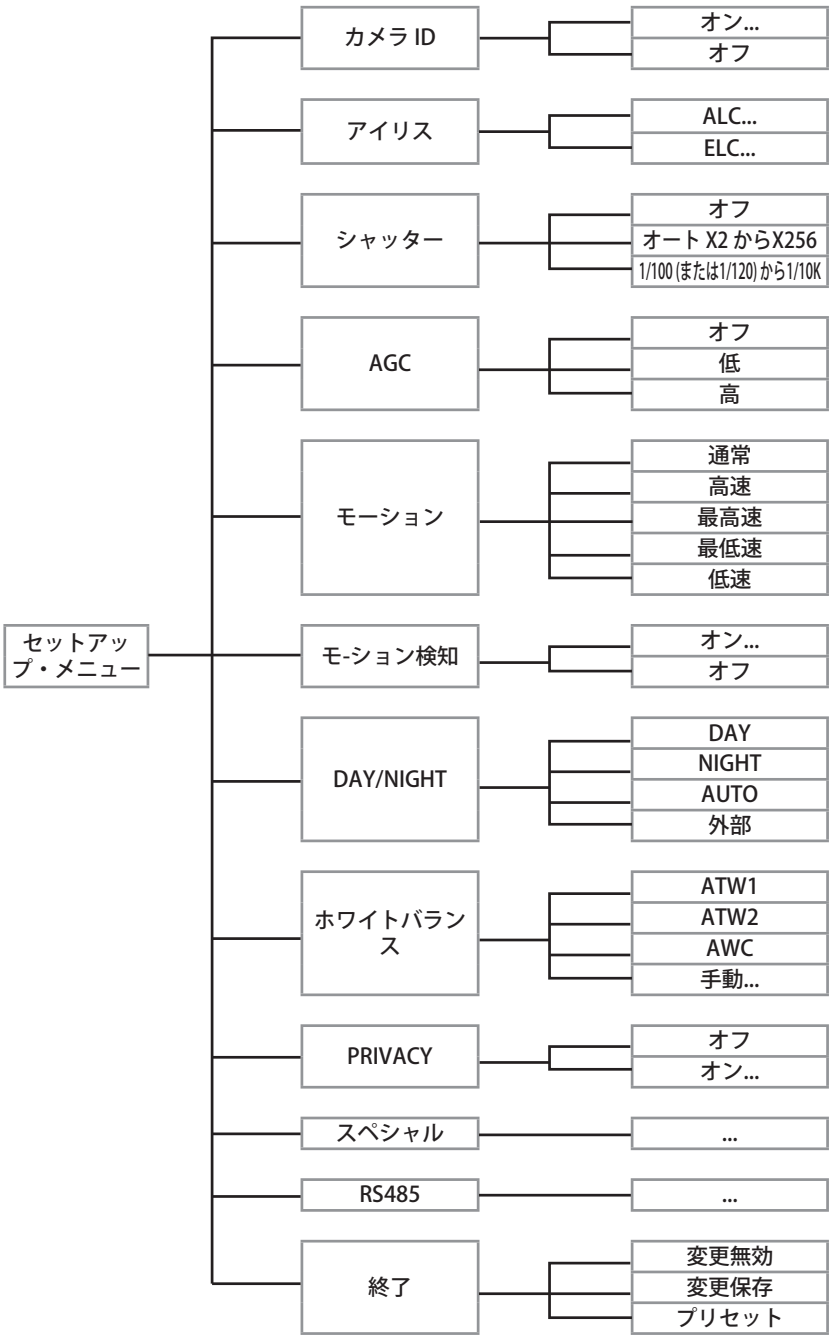
注

両極性に関係なくAC 24V及びDC 12Vの全タイプの電源に接続します。



カメラのセットアップ

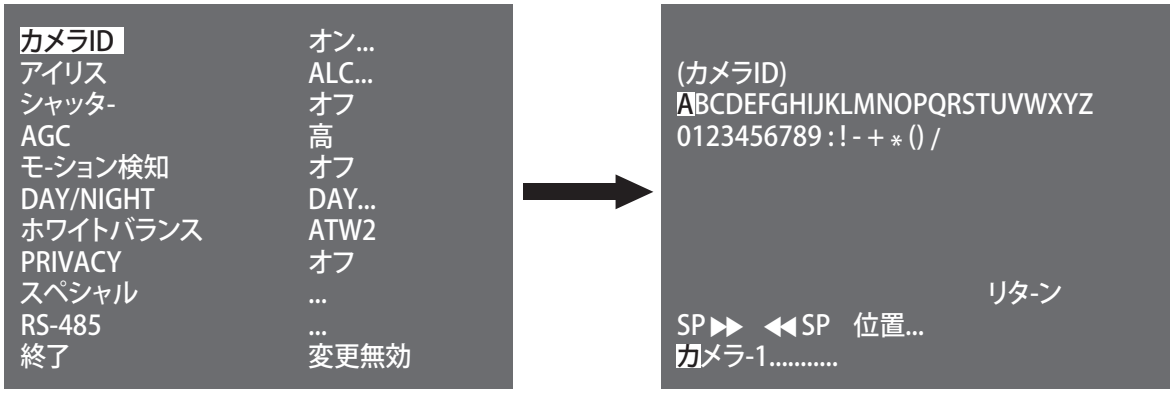
この章ではカメラのセットアップに関する操作について説明します。セットアップ・スイッチを 2 秒以上押すとセットアップ・メニューが現れます。セットアップ OSD (表示画面) の大まかな構成は以下のようになっています。



JAP

カメラID

このカメラIDメニューでこのカメラのカメラIDを指定します。カメラIDメニューを選択し**セットアップ**スイッチを押すと、対応するセットアップ画面が現れます。



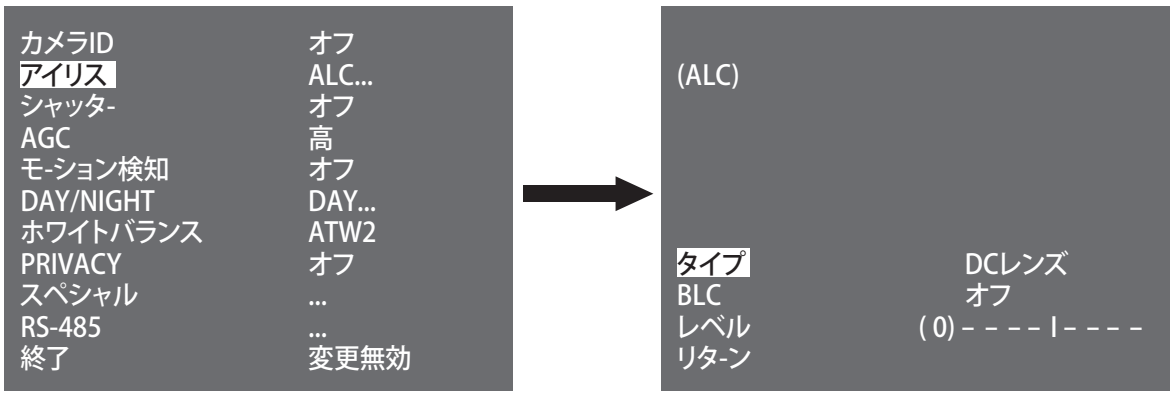
カメラIDはアルファベット、数字、特殊文字（最高20字）で入力出来ます。入力されたカメラIDはロケーション… サブメニューを使って好きな場所に表示することが出来ます。
RETの**セットアップ**スイッチを押すと画面はひとつ上のメニューに戻ります。

アイリス

IRISメニューでこのカメラの自動調光方式を設定します。**ALCレンズ選択スイッチ**を設定した後、ALC... サブメニューでDCレンズとビデオレンズのいずれかを選択します。

ALC...

ALC…サブメニューを選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。まず**タイE**プでDCレンズとビデオレンズのいずれかを選択します。

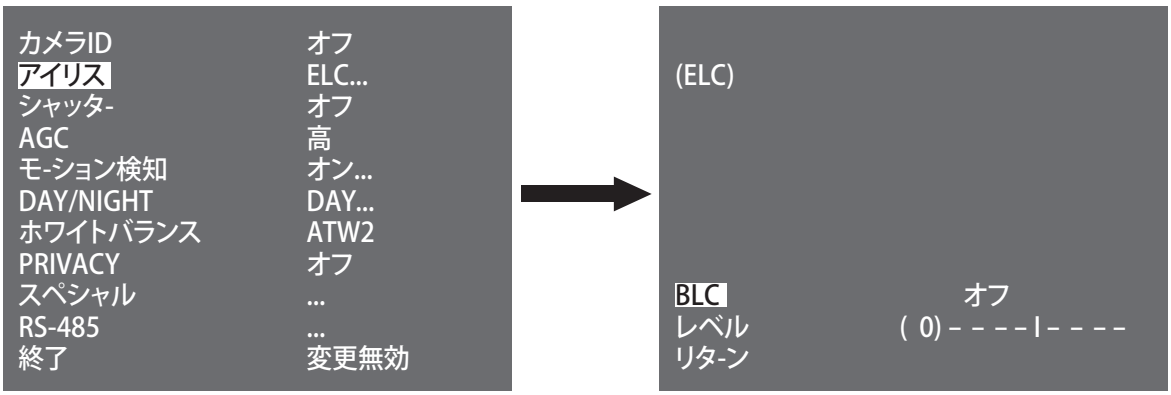


BLC (逆光補正)機能を有効または無効に出来ます。BLC領域を設定する際、底部…、トップ…、左…、右…、中央…のいずれかを選択することが出来ます。それぞれの項目にアクセスすると現在位置が表示されます。ユーザー…を選択すると、サイズとロケーションを指定して希望のBLCゾーンを設定出来ます。**レベル**でビデオ出力レベルを設定します。Its selectable -9から +9までの間で選択可能です。

JAP

ELC...

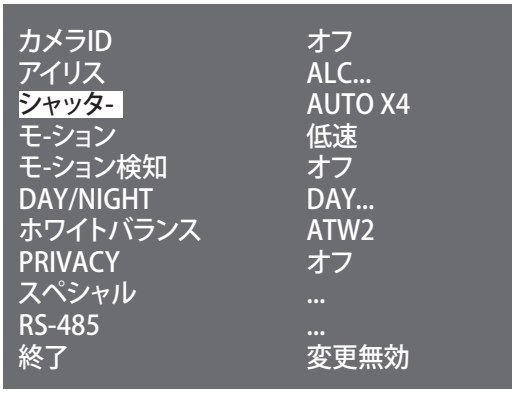
ELC…サブメニューを選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。ELC(電子調光)機能を有効または無効に出来ます。



ALCの設定と同様の手順で、BLC領域を指定します。

シャッター

「シャッター」メニューで高速電子シャッターと自動低速シャッターの設定を行います。
高速電子シャッターには7段階の速度があり、通常速いスピードで動いている被写体の撮影に使用します。
(NTSC: 1/100から1/10K, PAL: 1/120から1/10K)低速電子シャッターはX2からX256までの13段階の速度があり、暗がりでの映像をより鮮明にするためにシャッター速度を減速します。自動低速を選択すると、暗さに応じてシャッター速度を自動的に減速します。



左/右の**セットアップ**スイッチを押し続けるとシャッター速度は以下の順序で切り替わります。

→ オフ→ AUTO X2 → AUTO X4 → AUTO X6 → AUTO X8 → AUTO X12 → AUTO X16 → AUTO X24 → AUTO X32 → AUTO X48 → AUTO X64 → AUTO X96 → AUTO X128 → AUTO X256 → オフ → 1/100 (NTSC), 1/120 (PAL) → 1/250 → 1/500 → 1/1000 → 1/2000 → 1/4000 → 1/10K ┐

注

IRISモードが ELC、場合には、高速シャッターを使用することは出来ません。

AGC

AGC (Auto Gain Control) メニューでカメラのAGCレベルを設定します。AGC が有効になっていると、信号の強度が任意の値を下回った時、カメラはビデオ信号を拡大して自動的に感度を増加させます。

シャッターメニューで高速シャッター が選択されている場合のみ、AGCレベルの設定を行うことが出来ます。
「オフ」、「低」、「高」のいずれかを選択出来ます。

注

デイ/ナイトが自動に設定されていると、AGC と一緒に---が表示され、この設定を変更することは出来ません。

JAP

モーション

モーションメニューでモーション検出時のカメラのAGCレベルの強度を設定します。この機能は自動低速モードでのみ使用することが可能です。AGCの強度レベルに応じて最低速、低速、通常、高速、最高速のいずれかのレベルを選択出来ます。

カメラID	オフ
アイリス	ALC...
シャッタ-	AUTO X2
モ-ション	低速
モ-ション検知	オフ
DAY/NIGHT	DAY...
ホワイトバランス	ATW2
PRIVACY	オフ
スペシャル	...
RS-485	...
終了	変更無効

暗がりで速く動く被写体をモニタリングする場合には**最高速**を選択します。暗がりで動かない被写体をモニタリングする場合には最低速**を選択します**。

モーション検知

モーション検知メニューでモーション検出の設定に関する操作を行います。モーション検知メニューでオンを選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。.

カメラID	オフ
アイリス	ALC...
シャッタ-	オフ
AGC	高
モ-ション検知	オフ
DAY/NIGHT	DAY...
ホワイトバランス	ATW2
PRIVACY	オフ
スペシャル	...
RS-485	...
終了	変更無効

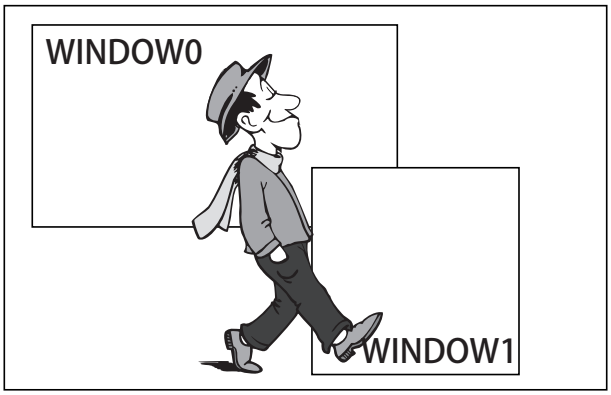
(モ-ション検知)

タイプ	1
エリア	0 1 2 3
ディスプレイ	オン
感度	L- - - - I- - H
リタ-ン	

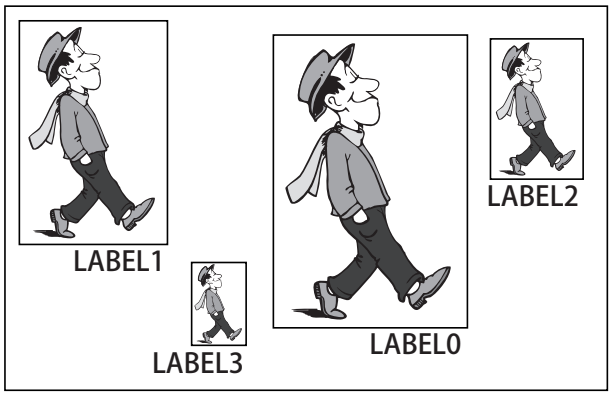
1,2,3の異なる３つのタイプがあります。タイプ2を選択すると全画面が前面に表示されるため、設定の変更が出来ません。タイプ1または3を選択すると、モーション検出エリアを自由に設定することが出来ます。

3タイプの各特徴は下記の通りです。

1. ウィンドウ・タイプ: 選択されたエリアはボックスで表示されます。エリアのモーションのみを検出することは可能です。
   モーション検出エリアは手動で設定することが出来ます。上/下/左/右のセットアップ・スイッチを使ってサイズを設定します。ポジションを移動させるには、スイッチを押します。上/下/左/右のセットアップ・スイッチでポジションを設定した後、セットアップ・スイッチを押すとひとつ上のメニューに移行します。0, 1, 2, 3のいずれかを選択してエリアのサイズとポジションを設定します。

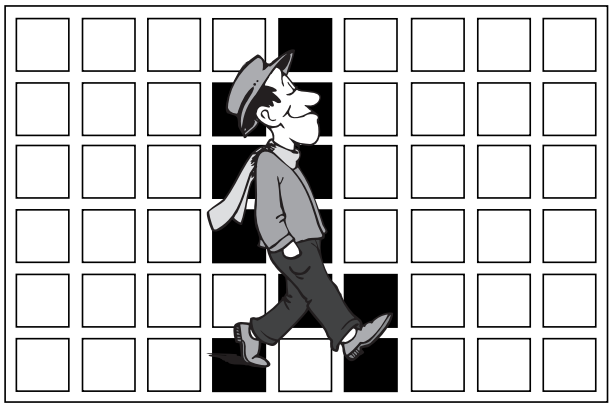


2. ラベル・タイプ: ボックス・タイプのモーション検出エリアが前面に表示されます。検出エリアはサイズとポジションが変更されて表示されます。画面に“---.”が表示されているためエリアの変更は行えません。



JAP

3. ブロック・タイプ: 画面は小さなブロックで表示されます。選択されたブロックでモーションが検出されると、小さなブロックが画面上に表示されます。
    - **プリセット**: 画面全体がモーション検出エリアになります。
    - **ユーザー.**: モーション検出エリアを手動で設定することが出来ます。上/下/左/右のセットアップ・スイッチを使ってエリアを設定します。選択したブロックを消去する場合には、セットアップ・スイッチを押してください。.



ご自分でモーション検出エリアを設定するには、設定するエリアのサイズとロケーションを指定しなければなりません。
表示モードでオンが選択されていると、検出されたモーションは画面に表示され、カメラはアラームアウト信号を送ります。
またモーション検出の感度を指定することも可能です。

DAY/NIGHT

DAY/NIGHT・メニューでこのカメラのデイ&ナイトに関する設定を行います。このカメラはIR(赤外線)フィルターをオンまたはオフにすることが出来ます。

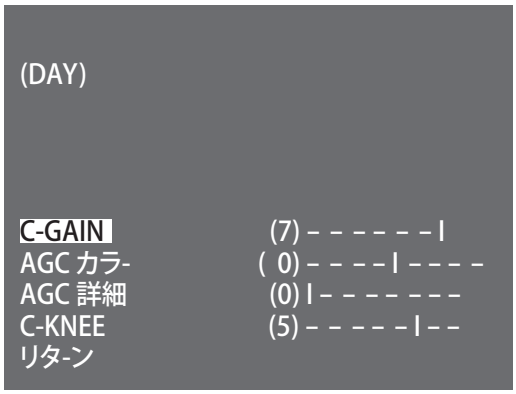
カメラID	オフ
アイリス	ALC...
シャッタ-	オフ
AGC	高
モ-ション検知	オフ
DAY/NIGHT	DAY
ホワイトバランス	ATW2
PRIVACY	オフ
スペシャル	...
RS-485	...
終了	変更無効

注

白黒モードの場合、白黒モードをカラーモードに変換するとフォーカスに失敗する可能性があります。
これは、バックフォーカスの調整前にIRISを最大限に開く条件が必要だからです。
レンズのF番号が小さければ、フィールドのフォーカス度もそれだけ低くなります。(例: 高速電子シャッターを使うと、カメラのフォーカス度が下がる可能性があります)
IRISがカラーモードで最大に開く条件において、フォーカスを設定する必要があります。

DAY

DAY/NIGHTサブメニューを選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。デイ・モードでは C-GAIN, AGC COLOR, AGC DETAIL, C-KNEEの値を設定することが出来ます。カラー画像はこれらの設定によってインプリメントされます。



注

AGC DETAILの値が大きくなると、ノイズがより際立ちます。

JAP

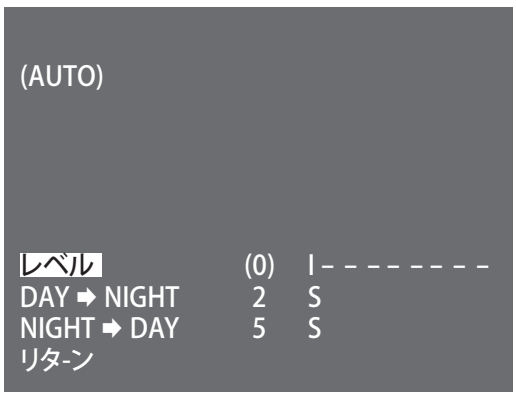
ナイト ...

ナイト…サブメニューを選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。

ナイト・モードでもカラー画像を明るく映し出します。更にカラー…白黒…のいずれかを選択することが可能です。カラー…を選択した場合、ホワイトバランスの色温度を設定する必要があります。また赤色と青色の設定を好きなように指定することも可能です。
白黒...の場合にはBURSTがオンに設定されていると、バースト信号は BW 合成ビデオ信号と一緒に出力されます。BURSTがオフに設定されているとバースト信号は出力されません。

自動 ...

この設定では明るさに応じてデイ・モードとナイト・モードを自動的に切り替えます。低照明下では感度を高めるために赤外線フィルター機能を解除します。十分な明るさがある場合には感度を下げるために赤外線フィルター機能が有効になります。
自動…サブメニューを選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。



この機能を使うとデイ&ナイト・モードのそれぞれの切り替えレベル を指定することも可能です。

注

DAY/NIGHTが自動に設定されていると、AGCは---と共に表示され、この設定を変更することは出来ません。

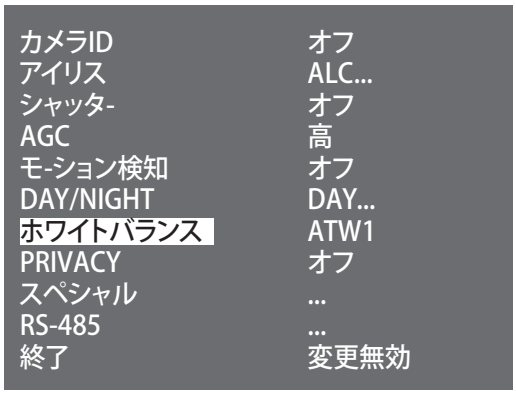
EXT

この機能は外部センサーとの相互作用でカラー・モードと白黒モードを自動的に切り替えます。

ホワイトバランス

ホワイトバランス・メニューでこのカメラのホワイトバランスに関する設定を行います。

下記の4タイプのホワイトバランス調整モードがあります。



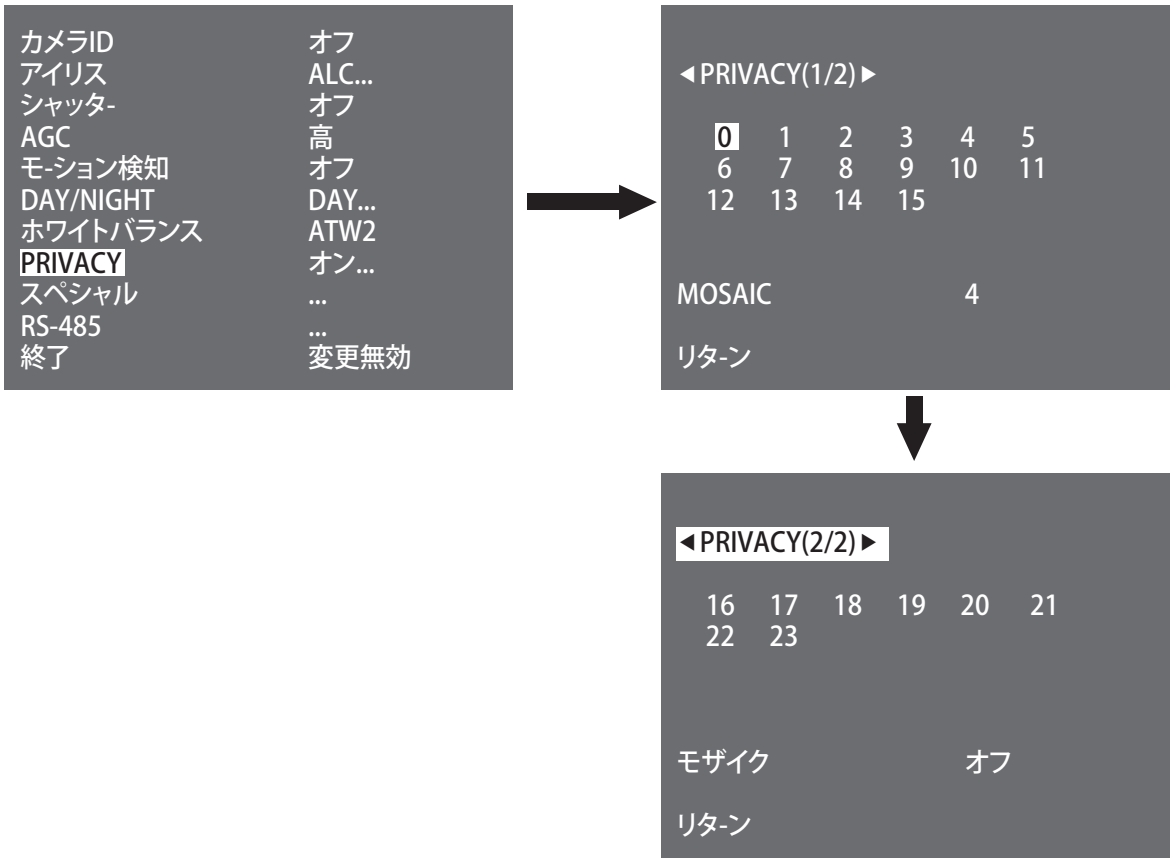
- **ATW1** (オート・トレース・ホワイトバラウス・モード１): カメラは環境温度の変化に応じて、リアルタイムで自動的に色温度を調節することが出来ます。色温度の変動範囲の目安は2500°K から9300°Kです。

JAP

- **ATW2**: 色温度の変動範囲の目安は2,000°K から 10,000°Kです。
- **AWC**↵(オートホワイトバランス・コントロール): 色温度は予め仮の値が設定されています。これを選択した後、その色温度を記憶するために被写体を映して **セットアップ**スイッチを押します。確定された色温度が適用されます。
- **手動**…: 現在の色温度を手動で設定することが出来ます。また赤色と青色の設定を好きなように指定することも可能です。

プライバシー

プライバシー・メニューではカメラのプライバシーに関する設定を行います。プライバシー・メニューでオンを 選択して**設定** スイッチを押すと、対応する画面が現れます。



合計 24のプライバシー領域を設定することが出来ます。0～15領域ではサイズ、ロケーション、色を指定しなければなりません。15～23領域では、上記に加えてタイプも設定する必要があります。

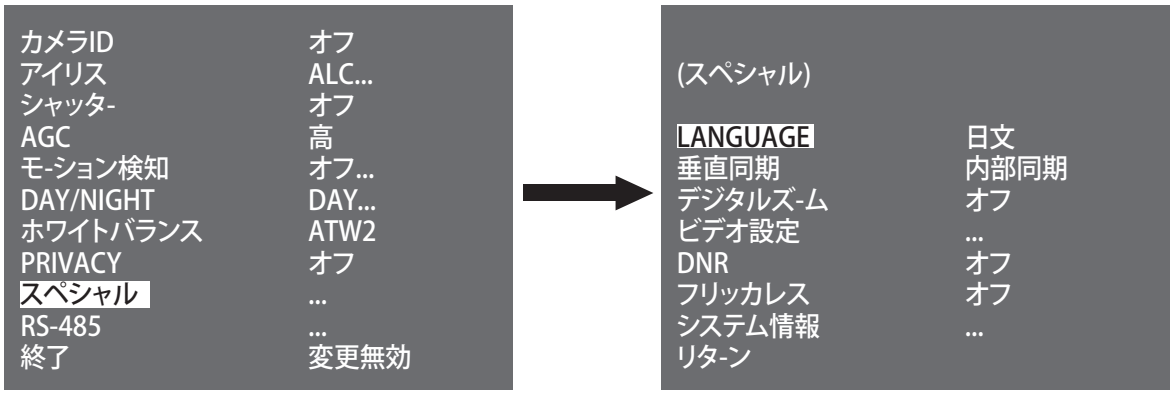
<先頭ページで領域を選択している場合>

<2ページで領域を選択している場合>

タイプ1でボックス型領域が設定されるのに対して、タイプ2はダイヤモンド型領域が設定されています。プライバシーが0から15のいずれかの場合にはサイズの異なる４つのモザイクが備わっています。プライバシーが16から23のいずれかの場合には、モザイクのサイズは既に固定されているので大きさを変更することは出来ません。16から23のプライバシーではモザイクの色を変更することは出来ません。

スペシャル

スペシャル・メニューではこのカメラの特殊設定を行います。スペシャル・メニューを選択して**セットアップ**・スイッチを押すと、対応する画面が現れます。



言語

左/右の**セットアップ**・スイッチを使うとOSD言語を変更することが出来ます。

V-SYNC

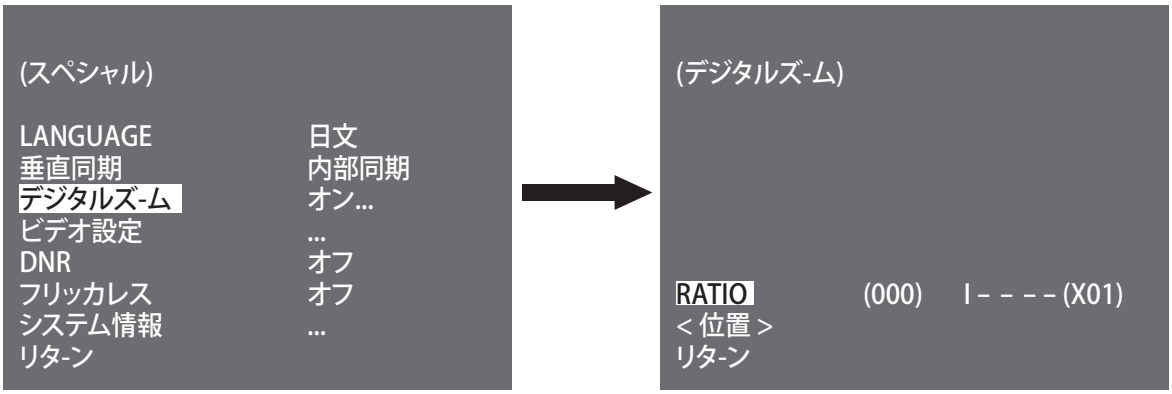
INTと**LINE**間で垂直同期モードを選択することが出来ます。**INT**を選択すると、カメラは内蔵の水晶発振子を使って同期を行います。**LINE**を選択すると、カメラは外部電源の周波数を利用して同期を行います。

注

LINEモードはDC 12Vに対応していません。そのため"---" が表示されます。

デジタルズーム

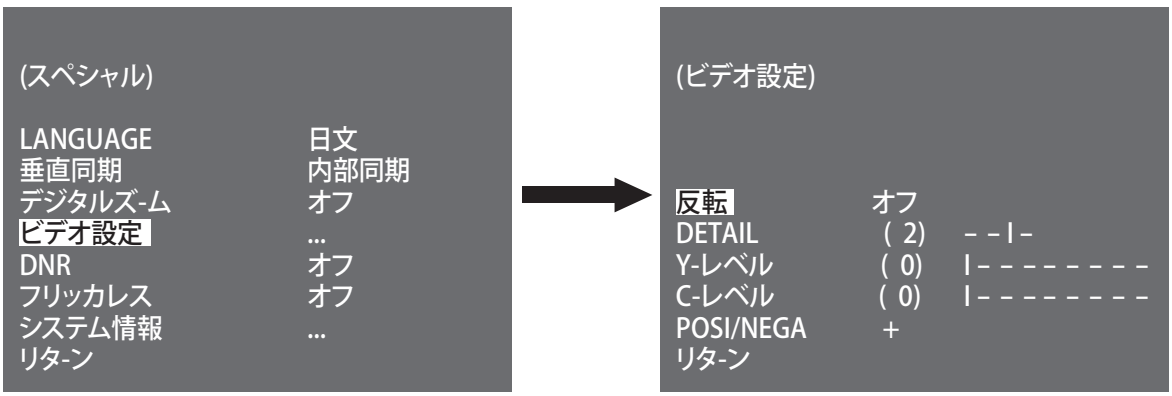
デジタルズームのレベルと比率 を設定することが出来ます。**デジタルズームモード**で**オン**…を選択して**セットアップ**を押すと、対応する画面が現れます。



最初の数字はズーム比、2番目の数字は倍率を示しています。レベルが130に達すると倍率は2になります。拡大するポジションを選択してからデジタルズームを適用します。

ビデオ設定

ビデオ出力に関する設定を行います。**ビデオ設定**で … を選択して**セットアップ**・スイッチを押すと対応する画面が現れます。screen ap

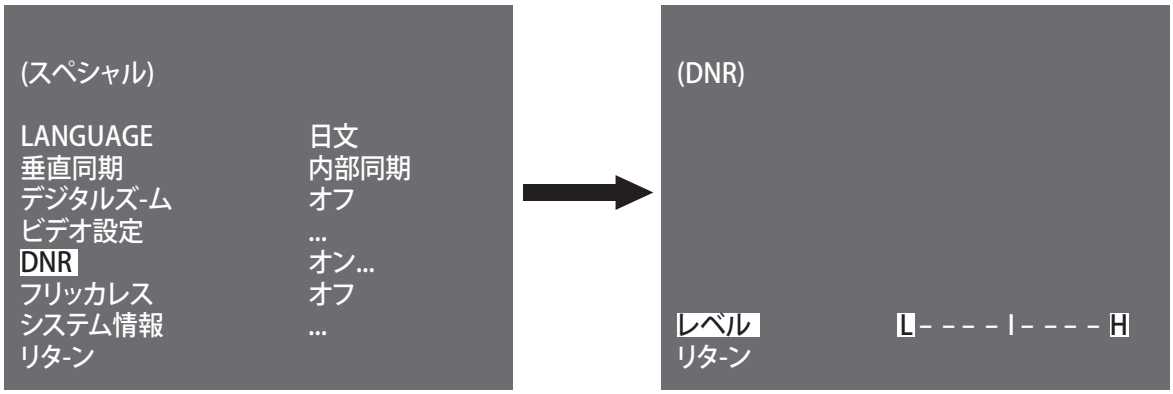


反転, 詳細, Y-LEVEL, C-LEVEL, POSI/NEGAの値を設定することが出来ます。

「反転」には3通りのモードがあります。水平(H), 垂直 (V), 両方 (H/V)

DNR

DNR (デジタル・ノイズ・リダクション)に関する設定を行います。**DNR**モードでオンを選択し、**セットアップ**スイッチを押すと対応する画面が現れます。



この設定のレベルを設定することが出来ます。

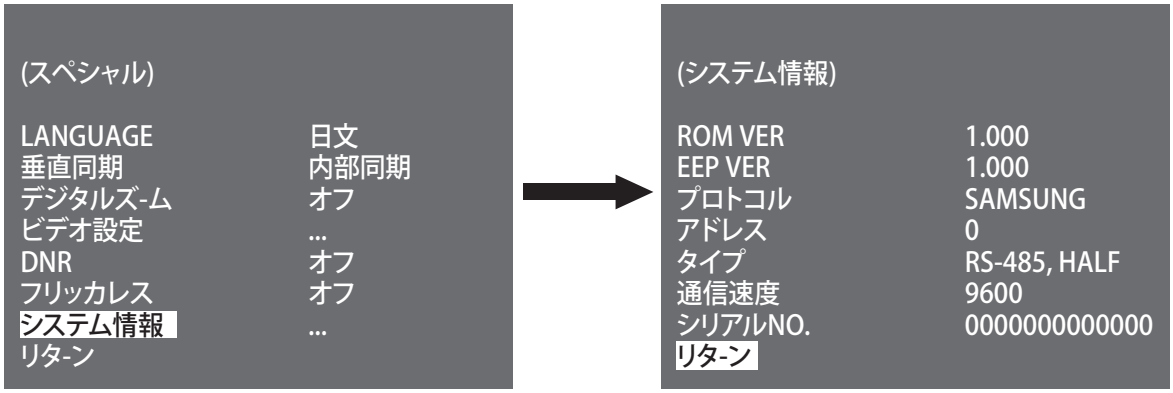
フリッカーレス

このスイッチがONに設定されていると、垂直同期周波数と光の断続的な周波数の不一致による画面のちらつきを防ぐために、シャッター速度を1/100 秒 (NTSC)あるいは1/120秒 (PAL)に固定します。

JAP

システム情報

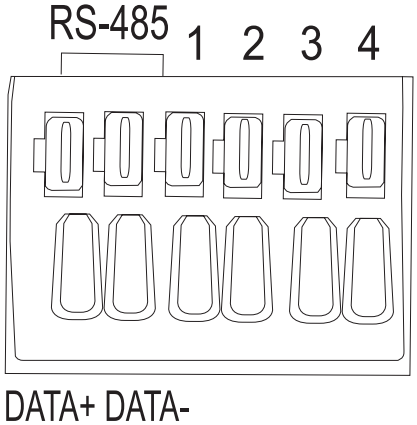
システムに関する情報を確認出来ます。**システム情報**モードで… を選択して**セットアップ**・スイッチを押すと、システム情報画面が現れます。



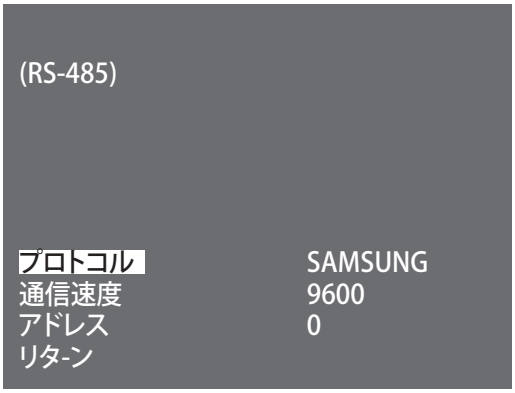
ROM バージョン、EEPバージョン、プロトコル、アドレス、タイプ、ボーレート、シリアルナンバーについてのシステム情報をご覧頂けます。

RS-485

RS-485 メニューではカメラのRS-485通信に関する設定を行います。リヤパネルを通してRS-485に接続することが出来ます。



RS-485メニューで…を選択して**セットアップ**スイッチを押すと、対応する画面が現れます。



通信に必要なプロトコル、ボーレート、アドレス (範囲: 0 ～255)を設定することが出来ます。

終了

終了メニューでセットアップ・メニューを終了します。以下のオプションを選択出来ます。:

- **変更無効**: 変更を無視して前の設定の戻します。
- **変更保存**: 変更を保存します。
- **プリセット**: 変更を無視して工場出荷時設定に戻します。

JAP

製品仕様

項目	詳細
製品のタイプ	CCTVカメラ(デイ/ナイト)
電源	SCC-A2313P, B2313P: AC 24V ± 10% (50Hz ± 0.3Hz), DC 12V + 10%/-5% SCC-A2313, B2313: AC 24V ± 10% (60Hz ± 0.3Hz), DC 12V + 10%/-5% SCC-A2013P, B2013P: AC 220 ～ 240V ± 10% (50Hz ± 0.3Hz)
送信タイプ	SCC-A2013P, B2013P, A2313P, B2313P: PAL 標準表色系 SCC-A2313, B2313: NTSC 標準表色系
消費電力	SCC-A2313(P), B2313(P): 約4W SCC-A2013P, B2013P: 約4.5W
画像装置	SCC-A2013P, A2313(P): 1/2" I/T Exview-HAD CCD SCC-B2013P, B2313(P): 1/3" I/T Super-HAD CCD
有効画素数	NTSC: 768(H) x 494(V) PAL: 752(H) x 582(V)
走査モード	NTSC: 525本, 2:1 インタレース PAL: 625本, 2:1 インタレース
走査線周波数	**水平:** NTSC – 15,734Hz(INT)/15,750Hz(LL) PAL — 15,625Hz(INT)/15,625Hz(LL) **垂直:** NTSC – 59.94Hz(INT)/60Hz(LL) PAL — 50Hz(INT)/50Hz(LL)
同期モード	INT/Line Lock
解像度	540/570 テレビ水平解像度 (カラー/白黒)
S/N比	約50dB
ダイナミック・レンジ	NTSC: x128 / PAL: x160
アイリス	ALC/ELC
電子 シャッター速度	**高速**: OFF～1/10K sec **低速**: OFF～X256

項目	詳細					
最低照度	SCC-A2313, SCC-A2313P, SCC-A2013P	色	Lux	Sens-Up Off	0.1	Lux(F1.2, 50 IRE)
					0.072	Lux(F1.2, 30 IRE)
					0.036	Lux(F1.2, 15 IRE)
				Sens-Up x256	0.0001	Lux(F1.2, 15 IRE)
		白黒	Lux	Sens-Up Off	0.01	Lux(F1.2, 50 IRE)
					0.0072	Lux(F1.2, 30 IRE)
					0.0036	Lux(F1.2, 15 IRE)
				Sens-Up x256	0.00001	Lux(F1.2, 15 IRE)
	SCC-B2313, SCC-B2313P, SCC-B2013P	色	Lux	Sens-Up Off	0.4	Lux(F1.2, 50 IRE)
					0.24	Lux(F1.2, 30 IRE)
					0.12	Lux(F1.2, 15 IRE)
				Sens-Up x256	0.0005	Lux(F1.2, 15 IRE)
		白黒	Lux	Sens-Up Off	0.04	Lux(F1.2, 50 IRE)
					0.024	Lux(F1.2, 30 IRE)
					0.012	Lux(F1.2, 15 IRE)
				Sens-Up x256	0.00005	Lux(F1.2, 15 IRE)
AGC	OFF/LOW/HIGH					
モーション	F.FAST/FAST/NORM/SLOW/S.SLOW					
モーション検出	ON/OFF					
デイ/ナイト	デイ/ナイト/自動/EXT					
ホワイトバランス	ATW1/ATW2/AWC/手動モード (3200°K, 5600°K, R/B ゲイン調節)					
プライバシー	ON/OFF					
信号出力	合成ビデオ (1.0 Vp-p, 75ohm, BNC)					
AI レンズ	ビデオ/DC					

JAP

項目	詳細
レンズ・マウント	CS/C (マウント・アダプター)
動作温度	-10˚C～+50˚C
動作湿度	~90%
サイズ	65(W) x 55(H) x 130.5(D)mm
質量	SCC-A2313(P), B2313(P): 約410g SCC-A2013P, B2013P: 約600g

メモ

Part No. AB68-00661C(01)